



前南進路だより

R7・第17号 1月14日発行

1、大学入学共通テスト本番に向けて…

いよいよ大学入学共通テストまで、残り2日となりました。3年生の皆さんは、今までの学習内容の復習や苦手分野の確認、体調管理にも努めているでしょう。令和8年度の大学入学共通テストは、新課程入試2年目を迎え、昨年度より難化が予想されております。ただ、最後まであきらめずに全力で解答することで、必ず良い結果につながるはずです。最後に、共通テストの日程・忘れ物がないよう持ち物の確認、緊急時の対応など、受験に安心して臨めるようしっかり準備をしましょう。

(1) 受験日程 ※大学入試センターHPより（詳細は、受験上の注意の冊子で確認してください）

試験期日	出題教科	出題科目	受験者 入室終了	試験開始	試験終了
令和8年 1月17日(土)	地理歴史・公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』	2科目登録者		
			9:00 まで	9:30	11:40
			1科目登録者		
			10:10 まで	10:40	11:40
	国語	『国語』	12:45 まで	13:00	14:30
1月18日(日)	外国語	『英語』【リーディング】 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』 『韓国語』【筆記】	15:05 まで	15:20	16:40
			17:15 まで	17:20	18:20
			2科目登録者		
	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』	9:00 まで	9:30	11:40
			1科目登録者		
			10:10 まで	10:40	11:40
	数学①	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』	12:45 まで	13:00	14:10
	数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	14:45 まで	15:00	16:10
	情報	『情報Ⅰ』	16:45 まで	17:00	18:00

【諸注意】

①「地理歴史・公民」・「理科」において「2科目受験する」と登録した場合には、試験当日に1科目のみの受験に変更することや、途中退室は不可となります。また、「第1解答科目の成績利用大学」に出願する場合には、どの科目を受験するか、事前に決めておく必要もあります。

②「2科目受験する」と登録した場合は、2科目で1教科の扱いですので、「地理歴史・公民」・「理科」とともに9:50（試験開始20分以内）までに入室しないと1科目目のみならず、2科目目も受験できなくなります。

③「地理歴史・公民」・「理科」の第

1解答科目と第2解答科目の間の10分間は休憩時間ではありません。問題冊子を開くことができないほか、トイレ等で一時退室も原則認められていません。試験時間は全部で130分と考え、トイレ等、必要なことは試験前に済ませておく必要があります。

④ 英語リスニングは試験の性質上、遅刻は認められていませんので、試験開始時刻の17:20以降は入室できません。ICプレーヤーの操作準備は、解答用紙裏面の表示に従い、受験者が各自で行います（機器の操作方法については、受験上の注意や大学入試センターHPで確認）。解答は設問ごとに解答用紙マークし、音声の再生終了とともに試験が終了するので、他教科のように解答を問題冊子に記入しておいて最後にまとめてマークする時間はありません。そして、ICプレーヤーからイヤホンが抜けたり、耳からはずれたりして、その間音声聞き取れなかったとしても救済措置はありません。また、ICプレーヤーの不備やが生じた場合には、ためらわずに手を挙げて試験監督に知らせてください。試験終了後に、音声の不具合を申し出ることはできませんので注意してください。

(2) 所持品 ※ Kei-Net 参照

持ち物(用意できたら右欄にチェック)		前日	当日
1	受験票(マイページから各自で印刷)		
2	身分証明証(学生証、マイナンバーカード、パスポート等)		
3	「受験上の注意」		
4	黒鉛筆(H、F、HBに限る)		
5	プラスチック製消しゴム		
6	鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)		
7	時計(アラームを消すこと)		
8	携帯電話(アラームを消すこと)		
9	交通費(少し余分に)		
10	試験場までの地図		
11	お弁当・飲み物		
12	ハンカチ・ティッシュ		
13	受験票に「上履き持参」とあれば上履きと下履きを入れる袋		
14	参考書・ノート類		
15	(必要に応じて)マスク		
16	(必要に応じて)眼鏡・目薬		
17	(必要に応じて)カイロ・ひざ掛け・座布団・上着		
18	(必要に応じて)雨具		
19	(必要に応じて)リラックスグッズ(お菓子など)		
20			

[1]の受験票は、各自でマイページから取得・印刷して当日持参してください。万が一、試験当日に受験票を紛失・忘れてしまった場合、早めに試験場に行き「**仮受験票**」の申請が必要です。

今年度より、[2]の身分証明書が必要となりましたので、忘れずに持参してください。

[4]～[7]は試験中に机の上に置けるものです。マークシートを塗る際には黒鉛筆が必要です。数本程度用意しましょう。鉛筆削りの使用も認められていますが、試験中はその余裕

はありません。またシャープペンシル(黒い芯に限る)はメモや計算用に用いることが認められていますが、マーク時に鉛筆に持ち替える必要があるため、**できるだけ黒鉛筆のみで試験に臨むこと**がよいでしょう。

[11]のお弁当や飲み物はできれば普段から食べ慣れている・飲み慣れているものを用意したいものです。さらに、休憩時間中の糖分補給にチョコレートなどを持参してもよいでしょう。

[16]の眼鏡を試験時間中にかける場合は、受験票の写真は、眼鏡をかけて撮影したものを用意する必要があります。もし、**コンタクトで受験予定だったにもかかわらず、調子が悪く眼鏡を必要とする場合は、試験監督者に申し出てください。**[17]について試験会場や教室内の座席によっては、想像以上に寒いことがありますので、試験を快適に受験できるよう準備しておくことよいでしょう。ひざ掛けや座布団を使用を希望する場合は、試験監督者に申し出れば使用が可能です。**服装も温度調節しやすいものを選択し、重ね着の準備**もしておくことをおすすめします。

(3) 試験会場を確認、会場には1時間前の到着を目安に

できれば**事前に試験会場の下見**をしておく、試験当日慌てずに会場に向かうことができるはずです。また、**交通渋滞等も予測**されますので、1時間前には試験会場に到着できるよう**余裕をもって自宅を出発**してください。会場に早く着くことで、試験場の雰囲気にも慣れ、心に余裕がうまれます。なお、試験は指定された会場以外ではいかなる理由があっても受験できません。必ず、指定された試験場へ向かうようにし、同じ学校の生徒でも受験教科・科目数などにより別会場となることもあります。必ず自分の受験票に記載されている試験会場に向かってください。

急病(インフルエンザや新型コロナウイルスなど)やケガにより、試験(2日間もしくはいずれか1日)を受験できない状況となった場合、**受験票記載の「問合せ大学」に連絡**をしてください。受付期間・時間内に限り、追試験の受験を申請することができます。**詳細については、「受験上の注意」の冊子**をご覧ください。

※ **追試験は、1月24日(土)・25日(日)に全国5会場**(東京農工大学、東京都立大学、共立女子大学、京都市立芸術大学、京都教育大学)で実施されます。追試験の受験許可の単位は原則として2日分または1日分の教科・科目です。ただ、1日目または2日目において、1つの教科・科目で受験した場合は、体調不良等の申出をした後の教科・科目の受験が認められます。

(4) 共通テストQ&A

- ① 試験当日に受験票を紛失した！ 忘れた！ → 受験する試験場の「試験場本部」へ
- ・試験場本部に行き、「仮受験票」の交付を受けてください。ただし入室終了時刻までに試験場本部に行く時間がない場合は、直接試験室に行き、監督者に申し出てください。
- ② 遅刻しそう！（遅刻してしまった） → とにかく試験場へ
- ・試験開始時刻 20 分以内なら入室が認められます。あきらめずに試験場に向かいましょう。英語リスニングは 17:20 まで、「地歴・公民」「理科」を 2 科目受験する場合、9:50 までに入室しないと、後半の第 2 解答科目も受験できません。時間に余裕を持って試験場に向かうことが大切です。
- ③ 体調を崩し、受験できなかった → 追試験を申請
- ・上記の通り、受験票に記載されている「問合せ大学」に電話で申請し、許可を受けることが必要です。「受験上の注意」の記載内容と、問合せ大学に指示に従って申請・手続きを進めてください。
- ④ 「受験する」と登録した教科を、試験当日に取りやめることができる？ → できます
- ・数学については、「数学①」と「数学②」に分けていますが、片方のみを受験してもかまいません。また、受験を取りやめた教科が 0 点として採点されることはありません。
- ⑤ 解答科目欄にマークするのを忘れてしまったら？ → 解答科目が特定できないため 0 点
- ・複数科目をマークした場合も同様です。次の事例のように、解答科目欄にマークしていないが、出題範囲欄にはマークしている場合は、『地理総合/歴史総合/公民』（地理歴史・公民）・『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』（理科）とみなし採点されます。別冊子試験問題の配布を希望していない場合は、解答科目欄のマーク状況にかかわらず『英語（リーディング）』として採点されます。
- ⑥ 「地歴・公民」「理科」で 2 科目受験すると登録し、1 科目だけ受験することは？ → できません
- ・2 科目分の解答時間を合わせて 1 つの試験時間としているので、試験当日に 1 科目のみ受験（1 科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。同様に、「1 科目受験」と登録した場合、試験当日に「2 科目受験」に変更することもできません。
- ⑦ 「地歴・公民」の『地理総合/歴史総合/公共』と「理科」の『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は 1 つの出題範囲だけを解答することは？ → できません
- ・必ず 2 つの出題範囲を解答してください。なお、解答する順序、解答時間の配分は自由です。
- ⑧ 「地歴公民」「理科」を 2 科目受験する際の間隔時間はトイレに行ってもよい → 原則不可
- ・1 科目目と 2 科目目の解答時間の間の 10 分間は答案回収等に必要の時間で、休憩時間ではありません。同様に、私語、席を立つ、携帯電話や参考書等を取り出すこともできません。なお、この 10 分間は問題冊子を閉じておかなければいけません。万一解答していると不正行為となります。